

白河農工高等学校教諭 三好美枝子
 須賀川女子高等学校教諭 小山 尚枝
 福島県教育庁指導主事 海野 清瀬
 関係教育事務所指導主事ならびに指導委員

- ④ 期日及び会場
 5月19日～20日 会津若松市立行仁小学校
 6月2日～3日 棚倉町立近津小学校
- ⑤ 参加者 会津会場 33名 棚倉会場 31名
- ⑥ 講習内容
 ア. 家庭科の実演授業と研究協議
 イ. 被服領域の指導、標準作成
 しみぬき、洗たく、繊維の鑑別、染色、ししゅう、
 カバー類の製作
 ウ. 食物領域の指導
 基礎調理、実験実習、調理器具の取り扱い

(II) 中学校技術・家庭科実技講習会

- ① 目的
 中学校の技術・家庭科を担当する教員を対象として、
 実技に関する指導力の充実向上を図る。
- ② 主催
 文部省、福島県教育委員会
- ③ 対象管内、期日、参加人数、会場等

対象地区	期日	参加人数		会場
		男子向き	女子向き	
いわき	8月4、5、6日	40	40	いわき市立平第二中学校
郡山	8月5、6、7日	29	29	郡山市立郡山第二中学校
北会津	8月6、7、8日	20	20	会津若松市立第二中学校

- ④ 部会の内容
【男子向き】
 ア. 吹付け塗装の基礎
 イ. けい光燈展開板の製作と活用法
 ウ. 交流式3球ラジオ受信機におけるオシロスコープの
 使用法とラジオ故障発見器の製作
【女子向き】
 ア. 設計・製図の基礎
 イ. けい光燈展開板の製作と活用法
 ウ. ミシン機構と分解整備

- ⑤ 講師
- | | | |
|----------|------|-------|
| 義務教育課 | 指導主事 | 黒須 撰三 |
| いわき教育事務所 | 指導主事 | 佐藤 定三 |
| 相双教育事務所 | 指導主事 | 半谷 晋一 |
| 理科教育センター | 指導主事 | 小池 昭 |
| 県北教育事務所 | 指導委員 | 遠藤 徳 |
| 福島第三中学校 | 教諭 | 阿部 昭生 |

- ⑥ 実施状況および所見
 夏季休業中の暑い盛りのときであったが、各会場とも
 周到な準備と、講師の指導によって、大きな成果を得る
 ことができた。また、終始熱心な態度で研修された受講
 者の諸先生には心から敬意を表したい。

(12) 昭和44年度進路指導講習会

- ① 目的
 中学校および高等学校の職業指導主事等に対して、必
 要な専門的技術について講習を行ない、資質の向上を図
 り、進路指導の充実を期する。
- ② 主催 福島県教育委員会
- ③ 期日、会場、参加者数
 5月19日～20日 県立磐城女子高等学校 73名
 5月21日～22日 県立原町高等学校 54名
 5月27日～28日 県立若松女子高等学校 113名
- ④ 参加資格
 中学校、高等学校教員のうち
 (1)職業指導主事、(2)進路指導担当者、(3)学級・ホーム
 ルーム担任者から中学校では各校1名、高等学校では各校
 1名以上とする。
 なお、高等学校の場合は、該当地区以外の教員でも参
 加することができる。
- ⑤ 講習内容
 ア. 進路指導における集団指導と個人指導について
 イ. 労働省編、一般職業適性検査について
 ウ. 進路指導の事例研究
- ⑥ 講師
 中央講師 労働省職業研究調査室係長 斎田 先生
 労働省中央職業指導官 道脇 先生
 地方講師 県教育庁指導主事 櫻村 五郎
 黒須 撰三
- ⑦ 反省

- ア. 今日の進路指導が、就職のあっ旋、紹介や、進学対
 策に終始して、自己理解や職業、学校についての
 理解などの指導を通して進路選択の能力を育成する
 という面が弱い。
- イ. 校内における職業指導主事の位置づけが不明確であ
 る。また、任務内容もあいまいになっている学校が多
 い。
- ウ. 進路指導について、中・高の連けいを深めていく必
 要がある。高校進学後に学業不適応におちいる生徒が
 ふえつつある。

(13) 小・中学校校長地区別会議

- ① 目的
 小・中学校長に対して、人事管理、特に教職員の勤務
 時間、服務その他について研究、協議を行ない、もって
 学校運営の適正を期する。
- ② 期日、参集範囲、会場

月日	地区	会場
9月11日	信 夫	福島市中央公民館
9月9日	伊 達	伊達町公民館
9月8日	安 達	二本松中学校
9月8日	郡 山	橘小学校
9月9日	岩 瀬・石川	須賀川第一小学校
9月10日	田 村	船引小学校
9月1日	西白河・東白河	白河市公民館
9月1日	北 会 津	若松第二中学校
9月9日	耶 麻	喜多方第一小学校
9月8日	両 沼	坂下小学校
9月2日	南 会 津	県事務所会議室
9月4日	相馬・双葉	浪江町体育館
9月2日	い わ き	平第三小学校